



令和3年度 五泉市立村松桜中学校 グランドデザイン

【目指す生徒像】未来を切り拓く資質・能力を身に付けた生徒

【教育目標】自立 協和 未来へ挑む

【育成する
資質・能力】

<知識及び技能>

基本知識
活用力

<思考力、判断力、表現力等>

課題解決力
伝える力

<学びに向かう力・人間性等>

自己有用感
社会性

【学校課題】

- ア 一人一人に確かな学力を身に付ける
- イ 他の人と適切に関わる力、関われる力を一層伸ばす
- ウ 新型コロナウイルス感染防止と学校教育の充実を両立した学校運営

豊かな心をはぐくむ

【めざす成果】

- ①「相手を思いやった言動ができた」95%以上
- ②「他から嫌な言動をされることがない」85%以上
- ③「地域理解が深まり地域に愛着が持てた」90%以上

【教育活動・運営活動】

- ①感動体験を共有し心に響く道徳等の教育の推進
- ②特別活動と連動したいじめのない安心安全な体制づくり
- ③地域に密着した体験活動の充実、奨励
- ④挨拶、頑張りを認め感謝を伝える活動の推進

<重点目標>

主体的に学習に取り組む

【めざす成果】

- ①「課題に対し、自分の考えをもって意欲的に取り組んだ」70%以上
- ②「授業における話し合い活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができた」70%以上
- ③「振り返りの場面で自分の学びの変容を確認することができた」70%以上
- ④家庭学習時間60分以上の生徒が75%以上

【教育活動・運営活動】

- ①年間指導計画に基づいた毎時間の目標が意識できる学習課題の工夫
- ②分かる授業、深い学びの実現を目指したICTの活用や聴き合う授業づくり
- ③振り返り活動の充実と工夫
- ④家庭学習習慣の確立を促す生徒への意識づけ活動

健やかな身体をつくる

【めざす成果】

- ①体力テスト全48種目中31項目(65%)で県平均以上
- ②健康チェックシートにおいて20/25点以上の生徒が80%以上

【教育活動・運営活動】

- ①体育科と連動した適切な部活動運営
- ②健康チェックシートを利用した生活習慣の見直し

【学校教育の基盤】

基本姿勢：「生徒・保護者・地域・職員が『安心』できる学校か」を判断の根本に据え、職員も生徒も「気づき、考え、実行」(JRC態度目標)する

A 上質な職員・職員集団

～真の教育は、愛情、情熱、授業力、人権感覚、社会性を備えた職員集団から～

B 望ましい生徒集団づくり

～秩序ある明るい学校生活でこそ、一人一人の力が伸びる～

C 整った教育環境

～整理整頓された環境が、健やかに行き届いた心を育む～

【地域・保護者との連携の強化】

～家庭、地域社会と連携した取組で学校の教育力を高める～

- ①学校運営協議会(コミュニティスクール)、地域学校協働本部(地域学校協働活動)の活用で、目指す生徒像の共有、社会に開かれた教育課程を実現し、地域とともにある学校づくりを進める
- ②保護者や地域に、取組や成果、教育課題等の説明責任を果たすとともに、思いの受信を大切に、地域に開かれた学校づくりに努める
- ③学校と家庭、地域社会との役割分担と協働で教育効果を高める

